



一で帰宅した。

#### (4) 乗合バスの死傷事故

4月21日9時15分頃、東京都で、乗合バスが信号及び横断歩道のない交差点を乗客2名を乗せ運行中、右側より自転車が飛び出してきたため、ブレーキを掛けたが間に合わず、自転車を撥ねた。

この事故により、自転車に乗っていた女性が死亡した。当該バスの乗客及び運転者にケガはなかった。

#### (5) 乗合バスの正面衝突事故

4月22日午前8時頃、大阪府で、乗合バスが対向車線からセンターラインを超えてきた軽自動車と正面衝突した。

この事故により、当該軽自動車の運転者が死亡、当該バスの運転者及び乗客約15名のうち2名の合わせて3名が軽傷を負った。

事故当時、当該軽自動車はパトカーに追跡されていた模様。

#### (6) タクシーの火災事故

4月20日午前7時50分頃、熊本県で、タクシーが実車にて運行中、当該タクシーの運転者がボンネットから煙が出ているのを発見し、当該タクシーを停車したところ出火したため、乗客を避難させた。

その後、近所の住民の協力により消火作業を行っていたところ、到着した消防の消火作業により鎮火した。

この火災によるケガ人はなかったが、当該タクシーの前部右側（エンジンルーム右前）が焼損した。

当該タクシーは、今月14日に自動車整備工場（ディーラ）にて3ヶ月点検が行われており、事故当日、当該タクシーは、出庫後10分程度走行した後、火災に至った模様。

（車両情報）車名：トヨタ、型式：E-YXS11、初度登録年月：平成8年12月

#### (7) タクシー運転者が窃盗容疑事件

4月20日、兵庫県で、タクシー運転者は、乗客を乗せる際にドアで左腕をはさんだため、乗客を病院に搬送し、女性が病院に入ったすきに、タクシーを発進させ、乗客が車内に残した鞆から退職金など約132万円が入った財布を抜き取った。

当該乗客は、タクシーがいなくなったことに気付き110番通報。その後、警察が当該タクシー運転者を特定し逮捕した。なお、当該犯行の一部始終が犯罪防止用車載カメラに写っていた。

#### (8) タクシー運転手が刃物で刺され現金を奪われた強盗傷害事件

4月23日午前0時45頃、東京都で、客としてタクシーに乗車してきた3

人組の男がタクシー運転手を車外にひきずり降ろして刃物で刺し、現金およそ4万円を奪って逃走した。

当該運転手は頸動脈を切られ重傷を負ったが、意識はあるとのこと。  
警視庁は、強盗殺人未遂の疑いで、逃げた男らの行方を追っている。  
なお、当該車両には防犯用仕切板が装着されていた。

#### (9) 海上コンテナを積載した大型トレーラの横転事故

～運転者に対して、カーブ手前で十分減速することの徹底を！～

4月16日午前3時40分頃、東京都で、海上コンテナを積載した大型トレーラが約40Km/hで運行中、右カーブにて横転した。

この事故で、当該大型トレーラ運転者が軽傷を負った。

コンテナの緊締（ロック）は、4カ所すべて行われていた模様で、コンテナの落下はなかった。

事故現場は、急な右カーブで、当該大型トレーラの運転者は、カーブの手前にて減速するのが遅れた模様。

#### (10) トラックが横転しガスボンベが散乱した事故

～運転者に対して、高圧ガスボンベを積載して交差点を曲がる時は、十分に減速することの徹底を！～

4月20日午後3時10分頃、京都府の交差点で、トラックが左折したところ横転し、対向車線で信号待ちをしていた軽自動車と乗用車に、横転したトラックと、荷台から落下した家庭用プロパンガスボンベが衝突した。

この事故で、それぞれの車両を運転していた3人が軽傷。

亀岡署によると、プロパンガスボンベ（高さ約1・5メートル、直径約50センチ、重さ約80キロ）計33本が散乱し、一部のボンベからガスが漏れ、京都縦貫道上下線の篠IC-千代川IC間が約30分、周囲の国道423号と同372号が約1時間40分にわたって全面通行止めとなった。

#### (11) セミトレーラのタイヤ脱落事故

4月20日午前10時25分頃、大阪府の高速道路で、鉄板を積載したセミトレーラの後ろ右前の車軸が折れたことにより、タイヤが脱落し、路肩付近で脱落したタイヤが炎上した。

このタイヤの消火作業のため当該高速道路の一部が約1時間通行止めになったが、けが人はなかった。

（車両情報）車名：日通、型式：NT3013K、初度登録年月：平成元年9月

#### (12) 海上コンテナを積載した大型トレーラの桁下防護工衝突事故

～特殊車両の運行は、特殊車両通行許可を受けることの徹底を！～

～特殊車両通行許可で定められた経路を運行することの徹底を！～

4月21日午前6時10分頃、大阪府で、大型トレーラに積載された国際海

上コンテナ（背高コンテナ）が、立体交差のトンネル手前にある桁下防護工（鉄製、高さ3・8メートル）に衝突した。衝突後、当該車両は桁下防護工をなぎ倒して、そのまま84メートル引きずり、中央分離帯に乗り上げて止まった。

この事故で、桁下防護工の支柱を固定していたコンクリート片（直径30センチ）が後続の乗用車に直撃し、当該乗用車の運転者が頭の骨を折る重傷を負った。

当該車両は、当該道路の特殊車両の通行許可を取得していない。



## 【2. 「重大事故情報」の訂正】

- \* メールマガジン第42号（H22. 3. 26）で紹介した重大事故情報（6）「タンクローリー運転者のひき逃げ等による逮捕」については、事実と異なっていたため以下のとおり訂正し、お詫び申し上げます。（バックナンバーのメールマガジン第42号（H22. 3. 26）も訂正します。）

（6）タンクローリー運転者の自動車運転過失致死等の疑いによる書類送検  
1月30日、東京都江東区辰巳の路上において、タンクローリーがトラック運転者を撥ねて死亡させた。警察は、現場近くの防犯カメラと目撃証言から、3月24日に当該タンクローリー運転者を自動車運転過失致死と道路交通法（救護義務違反）の疑いで書類送検した。撥ねられたトラック運転者は、誤ってトラックに内鍵をかけてしまったため、窓ガラスを割って鍵を開けようとしてバランスを崩し、約1.5メートルの高さから路上に転落したところ当該タンクローリーに撥ねられたとのこと。



## 【3. 次号メールマガジンのお知らせ】

次号のメールマガジン「事業用自動車安全通信」は、平成22年5月7日（金）に発信予定です。

今後ともよろしく申し上げます。



## 【メールマガジン「事業用自動車安全通信」】

発行 国土交通省自動車交通局安全政策課

- \* このメルマガについてのご意見は、<jiko-antai@mlit.go.jp>までお寄せください。

よくある質問（メールマガジンの配信登録等はこちらです。）

（ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/faq.html> ）

自動車交通局ホームページ

（ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html> ）

